仙台市農業園芸センター再整備事業イメージパース

（仮称）仙台農業王国 ～『夢の持てる農業』を目指し

仙台・宮城観光ＰＲキャラクターむすび丸甲冑バージョン
承認番号　25305

復興する東北から世界へ向けて

人々に感動を与える農業王国

世界遺産の和食を 盛り上げる

農と触れ合う交流拠点

直売所や市民農園を通し、 にぎわいのある
施設で食と農への支援拠点

収益性の高い農業支援拠点

生産、 加工、 販売を行う６次産業化
など新しい農業を支援する機能

直売所・レストラン

農業者の顔の見える農水産物直売所では、日常の買い物に利用いただける品ぞろえを実現する。直売所は地域の農業者さんの農産物を中心に構成し、 規格外でも販売できる仕組みを作り、 農業者の所得向上に貢献する。 ファームレストランでは、直売所でも販売されている野菜や加工品などを活用したメニューを提供する。

市民農園

農業スタッフを常駐し利用者の農業技術に関するアドバイスを実施する。
また市民温室（貸農園）を設置し、冬季のニーズにも対応する。

展示事業

本格的な先端農業から市民農園まで、技術の展示と相談窓口を開設する。
地域農業者の声（ニーズ）を聞き、先端設備資材・技術等の展示と、技術の見える化や伝承を行う。

研修事業

園内の植物工場型観光農園（いちご・トマト）やレタスハウス（植物工場）、 加工棟、 直売所等を活用した実践的な研修を行い、 生産・加工・販売に関する技術を地域人材へ普及していく。
また、 農業経営者育成の為のプログラムをつくり、研修による人材育成に取り組む。

農産物加工

施設内で生産した農産物や地域農業者の農産物を使用し、 加工棟で料理教室を実施する。
米粉製粉や新しい精米技術を導入し、おいしい食べ方の普及をする。

その他の支援

新しい精米技術による仙台米のブランド化、 地域農業者のグローバル GAP の取得、 新しい加工技術の提供による農産物の付加価値の向上などの支援を行っていく。 また、 首都圏アンテナショップや園内集荷配送センターを活用した市内飲食店への配送事業により、 販路の拡大を支援する。 これらにより、 和食推進の為の安全で健康的なブランド化と和食の普及を目指す。

観光・農業体験

観光果樹園や冬季も稼働する植物工場型観光農園（いちご・トマト等）を設置し体験施設とする。
児童向けの「食農体験コース」や、 宿泊農業体験施設を活用し日常から離れた農村生活体験を提供するなど、 生産現場から食卓までの施設を準備。
近隣の観光施設とも連携し、 地域の観光事業と一体化する。

再生可能エネルギー

営農型太陽光発電モデル（太陽光パネルの下での営農するものや、 電力の温室への活用等）の設置により、 再生可能エネルギーの農業への活用の普及に貢献する。
場内の食物・農産物残渣はコンポストセンターにて堆肥化し場内で再利用する。